

1. 事業の実施体制等		
(1) 地域技能振興コーナー		
事業内容	実施計画	実施状況
地域技能振興コーナー事業	<p>ア) 地域の窓口となるコーナーを設置する。</p> <p>イ) コーナー利用者の相談窓口として、ものづくりマイスターの認定に係る相談等、ものづくりマイスターの派遣のコーディネート及び連携会議を開催する。</p> <p>ウ) 中央技能振興センターに対して、地域における事業の進捗状況、実績等必要な報告をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山形県技能振興コーナーを山形県職業能力開発協会内に設置した。</li> <li>・ものづくりマイスターの認定に係る相談等を行った。</li> <li>・ものづくりマイスターの派遣のコーディネートをを行った。</li> <li>・連携会議を 2 回開催。</li> <li>・中央技能振興センターに対して、地域における事業の進捗状況、実績等必要な報告を行った。</li> </ul>
(2) 地域技能振興コーナーの事業実施体制		
事業内容	実施計画	実施状況
ア) 地域技能振興コーナー長の配置	・地域技能振興コーナー長を配置する。ほかの業務と兼務の場合、適切に勤務時間の管理を行う。	・山形県職業能力開発協会専務理事(兼)事務局長を山形県地域技能振興コーナー長として配置した。コーナー長は他の業務と兼務のため適切に勤務時間の管理を行った。
イ) 一般職員及び事務補佐員の配置	・コーナー事業を適切に実施するために必要な人数分一般職員を配置する。兼任の場合は、適切に勤務時間の管理を行う。	・一般職員は 5 名(2 名が専任、3 名が兼任)。兼任職員については、適切に勤務時間の管理を行った。
2. 地域における技能振興事業の実施		
(1) 技能五輪全国大会の予選の実施等		
事業内容	実施計画	実施状況
ア) 技能五輪全国大会の予選の実施	<p>技能士会会員の技能団体や業界団体、企業、教育機関に予選大会出場への働きかけを行い、以下の予選会を実施する。</p> <p>実施方法: 職業能力開発協会と共催</p> <p>実施職種: 日本料理職種、西洋料理職種</p> <p>参加人数: 各 3 名程度</p>	<p>実施職種: 日本料理</p> <p>開催日: 令和 6 年 5 月 10 日(金)</p> <p>参加人数: 2 名</p> <p>実施会場: 山形学院高等学校</p> <p>結果: 2 名を団体から推薦し、1 名技能五輪全国大会出場 (うち 1 名が敢闘賞受賞)</p>

	<p>参加手数料： 若年者ものづくり競技大会参加料と同等額</p> <p>参加周知方法： 業界団体へ文書による通知、HP への掲載等、技能五輪全国大会出場経験のある企業への訪問等</p>	
イ) 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施	<p>技能五輪全国大会や若年者ものづくり競技大会等への参加を促進するため、中小企業・教育機関に所属する参加選手と指導者の旅費と工具運搬費を支援する。</p> <p>(ア) 技能五輪全国大会 参加選手:20名(17職種) 指導者:20名</p> <p>(イ) 若年者ものづくり競技大会 参加選手:8名(6職種) 指導者:8名</p>	<p>(ア) 技能五輪全国大会 選手 16名(9職種)、指導者 14名を支援</p> <p>(イ) 若年者ものづくり競技大会 選手 9名(6職種)、指導者 8名を支援</p>
<b>(2) 卓越した技能者(現代の名工)の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援</b>		
令和6年度被表彰者に対する取材	<p>社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、青少年が技能労働者の道に入職することを促進するため、令和6年度の卓越した技能者の表彰の被表彰者の技能を紹介するためのコンテンツの作成支援を行います。</p> <p>内容としては、被表彰者のプロフィール、仕事に対する思いなど、中央技能振興センターから示された項目に基づき取材を行います。</p>	<p>令和6年度分として、将棋駒製作工 櫻井和男氏、フラワーデザイナー 原田昌弘氏を訪ね、インタビューと写真撮影を行い、中央技能振興センターへ報告を行った。</p>

### 3. ものづくりマイスターの認定、登録に関する業務

#### (1) ものづくりマイスターの開拓

事業内容	実施計画	実施状況
ものづくりマイスターの開拓	<p>本県において、ものづくりマイスターが不足している職種・認定辞退があった職種について重点的に開拓する。</p>	<p>・ものづくりマイスター 新規延べ 7名</p> <p>機械加工 4名</p> <p>機械検査 1名</p> <p>機械保全 1名</p> <p>工場板金 1名</p> <p>第3回認定2月上旬予定</p>

#### (2) ものづくりマイスターへの説明

ものづくりマイスター等への説明	<p>新たにマイスターに認定された方に、実技指導の前に指導技法等講習会を受ける必要があることを周知する。また、今年度初めて実技指導を開始する前に、活動の条件などを説明する。</p>	<p>認定書の送付時、講習会の参加が必要なマイスターに対し説明を行った。また、今年度初めて実技指導を行う際に、活動条件などを記載した書類を送付した。</p>
-----------------	--	--

(3) 申請書のとりまとめ		
申請書類の取りまとめ	ものづくりマイスターに認定申請を行う者に対し、申請書類の確認を行って円滑な事務処理を支援し、申請書類を取りまとめ、認定機関(中央技能振興センター)に計3回の認定取次を行う。	合計2回の認定取次を行った。 第3回認定:2月上旬予定(再掲)
(4) ものづくりマイスター等に対する研修		
ものづくりマイスター等に対する研修	コーナーは、新たに認定されたものづくりマイスターに対し、実技指導の結果報告の作成方法等の事務を含む指導技法等講習を必要に応じて実施する。	中央技能振興センター主催で2/14にWeb形式により実施予定。

## 4. ものづくりマイスターの活用に係る業務

### (1) 若年技能者の人材育成に係る相談・援助等

事業内容	実施計画	実施状況
相談窓口の開設と具体策	<p>コーナーに相談窓口を開設してコーディネータを配置し、企業・業界団体・教育行政機関及び小中学校・高等学校を訪問し、以下を行う。</p> <p>(ア) 技能検定の実技課題や技能競技大会の競技課題等を活用した若年技能者の人材育成</p> <p>(イ) 訓練施設や設備等の紹介</p> <p>(ウ) 実技指導等の相談・援助</p> <p>(エ) ものづくりマイスター派遣のコーディネート等</p> <p>前年度に制度を活用していない企業への訪問を強化し、現場の実情及びニーズの把握を行い、本事業の制度説明、広報、実施にかかるサポートを行う。</p>	<p>常勤1名、非常勤2名のコーディネータを配置し、訪問等を行っている。今年度は昨年度活用があった企業も対象となったが、新規企業を中心にまたは過去に活用実績のある企業を含め訪問を行い、活用促進を図った。</p>

### (2) ものづくりマイスターの派遣による指導の実施

ものづくりマイスターの派遣対象	<p>企業や工業高校等の要請に対し、ものづくりマイスターを派遣する。派遣要請ニーズを把握し、効果的な指導を実施できるものづくりマイスターを選定する。今年度の実施は、新規企業を中心に計画する。</p> <p>また、公共施設や民間施設のイベントエリアを活用し、不特定多数の者に対しものづくりに関する指導を行う。</p> <p>(ア) 中小企業・業界団体等及び工業高校等への派遣計画</p>	<p>企業や工業高校等の要請に対し、ものづくりマイスターを派遣した。</p> <p>また、公民館等公共施設にもものづくり体験の実施を促し、学校及び施設協力の下、各種ものづくり体験教室を以下のとおり実施した。</p> <p>(ア) 中小企業・業界団体等及び工業高校等への派遣を行った。</p>
-----------------	--	---

【中小企業・業界団体等】

職種	企業数	日数	延受講者数
機械加工	2	5	30
鉄工	2	5	30
切削工具研削	2	5	30
機械検査	2	5	30
電気溶接	2	5	30
合計	10	25	150

【工業高校等】

職種	学校数	日数	延受講者数
機械加工	5	5	250
機械検査	5	5	250
機械保全	2	5	100
電子機器組立て	5	5	250
合計	17	20	850

- (イ) 公民館・集会所等の公共施設又はショッピングモール等民間施設のイベントエリアで行う指導

5件 8名 1日 40人日

- (ウ) 中小企業・業界団体等への派遣増加のための方策として、技能検定になじみの少ない企業に対し、技能士制度の広報と技能検定の受験勧奨を行い、この制度の活用を勧める。

- (エ) ものづくりマイスター派遣想定人数  
延べ 150名

【中小企業・業界団体等】

職種	企業数	日数	延受講者数
電気溶接	2	12	39
機械加工	9	56	84
電子機器組立て	3	9	10
機械検査	1	3	3
内装仕上げ施工	1	1	1
合計	16	81	137

【工業高校等】

職種	学校数	日数	延受講者数
機械保全	8	48	260
電子機器組立て	4	15	90
機械加工	4	26	98
造園	2	8	55
機械・プラント製図	2	6	111
機械検査	2	9	36
合計	22	112	650

- (イ) 公民館・集会所等の公共施設又はショッピングモール等民間施設のイベントエリアで行う指導

職種	体験内容	会場数	延受講者数
造園	こけ玉づくり	1	21
菓子製造	練りきりづくり	6	217
左官	光るどろだんご作り	2	96
石材施工	サンドブラストでマイコップ	1	16
畳製作	ミニ畳製作	2	58
ロボットソフト組込	プログラミング体験	3	44
合計		15	452

- (ウ) 計画に沿って活動を行った。

- (エ) ものづくりマイスター派遣人数  
延べ 214名 (21(公共)193(実技指導))

(3) 若者に対する「ものづくりの魅力」発信

1. 地域若者サポートステーション事業の支援対象者に対する「ものづくりの魅力」発信の実施

サポステからの要請があった場合、ものづくりマイスターと綿密な調整を行い、「ものづくりの魅力」発信を実施し、ものづくりに関する理解促進を図る。

要請がないため実施していない。

2. 小中学校等の児童・生徒に対する「ものづくりの魅力」発信	<p>地域の教育機関関係者からの要請に基づき、学校の授業等にもものづくりマイスターを派遣し、「ものづくりの魅力」を発信する内容の講義、実演、ものづくり体験教室を開催します。</p> <p>小中学校 15校 30名 1日 450人日 ものづくりマイスターの派遣人数の想定 延べ 45人日</p>	【小中学校】																																									
		職種	体験内容	会場数	延受講者数	菓子製造	練りきりづくり	5	290	左官	コテ絵製作	1	32	左官	光るどろだんご作り	2	67	石材施工	サンドブラストでマイコップ	1	13	塗装	壁掛けフック製作	1	19	印章彫刻	てん刻	1	24	建築板金	銅板エッチング	1	92	畳製作	ミニ畳製作	1	40	電子機器組立	電子時計製作	1	21	合計	
職種	体験内容	会場数	延受講者数																																								
菓子製造	練りきりづくり	5	290																																								
左官	コテ絵製作	1	32																																								
左官	光るどろだんご作り	2	67																																								
石材施工	サンドブラストでマイコップ	1	13																																								
塗装	壁掛けフック製作	1	19																																								
印章彫刻	てん刻	1	24																																								
建築板金	銅板エッチング	1	92																																								
畳製作	ミニ畳製作	1	40																																								
電子機器組立	電子時計製作	1	21																																								
合計		14	598																																								

#### (4) 熟練技能者等による派遣指導の実施

ものづくりマイスターの対象分野に該当しない職種の熟練技能者等による実技指導	<p>企業や高校等の要請に対し、熟練技能者等を派遣する。派遣要請ニーズを把握して効果的な指導を計画し、的確に実施できる熟練技能者を選定する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>企業数</th> <th>日数</th> <th>延受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本料理</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>フラワー装飾</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6</td> <td>10</td> <td>150</td> </tr> </tbody> </table> <p>熟練技能者の派遣人数の想定 30人日</p>	職種	企業数	日数	延受講者数	日本料理	1	5	25	フラワー装飾	5	5	125	合計	6	10	150	<p>熟練技能者の派遣</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>企業数</th> <th>日数</th> <th>延受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本料理</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>フラワー装飾</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table> <p>熟練技能者の派遣人数 8名</p>	職種	企業数	日数	延受講者数	日本料理	1	1	5	フラワー装飾	2	7	36	合計	3	8	41
		職種	企業数	日数	延受講者数																													
日本料理	1	5	25																															
フラワー装飾	5	5	125																															
合計	6	10	150																															
職種	企業数	日数	延受講者数																															
日本料理	1	1	5																															
フラワー装飾	2	7	36																															
合計	3	8	41																															

## 5. 地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営

### (1) 連携会議の設置

事業内容	実施計画	実施状況
① 連携会議の設置	<p>地方自治体、経済団体、労働局、教育・労働関係団体等をメンバーとする技能振興コーナー主催の連携会議を年2回開催する。連携会議ではメンバーの意見を取り入れ、推進計画や実施計画の策定、地域の産業特性や就業構造を踏まえた技能振興の取り組みや連携・協力のあり方検討、ならびに事業の進捗管理を実施する。</p> <p>* 連携会議の構成</p> <p>山形労働局 山形県(産業労働部雇用・産業人材育成課) 山形県教育局(高校教育課) 山形県教育局(義務教育課) 山形県中小企業団体中央会 山形県商工会議所連合会 山形県商工会連合会</p>	<p>左記の機関の方々に承諾いただき連携会議を設置し、委員の所属団体から以下の支援をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連携会議での意見交換</li> <li>・ものづくりマイスターの派遣について、連携会議メンバーからもPRすることが可能であるとの助言をいただいた。</li> </ul>

	公益財団法人やまがた産業支援機構 連合山形 高齢・障害・求職者雇用支援機構山形支部 山形県私立学校総連合会 山形県技能士会	
② 連携会議の開催	年2回の連携会議を実施 第1回 5月開催、今年度の計画等を説明 第2回 12月に開催 本年度の事業の進捗状況を報告し、助言を得る。また連携会議の連携協力のあり方を協議する。	連携会議の実施日 第1回 令和6年5月15日(水) 第2回 令和7年1月22日(水)予定

## 6. 全国斉一的な事業展開の担保

当コーナーは、各コーナーが一堂に会する全国会議等に積極的に参加して業務調整などを行い、全国斉一的な事業展開に寄与する。	都道府県コーナー全国会議 4/24(水)Web会議 都道府県コーナーブロック会議 10/16(水)東京
---	--

## 7. 活動目標と結果

事業内容	実施計画	実施状況
① ものづくりマイスターの活動数	ものづくりマイスター活動目標 受講者数 延べ 1,500名	ものづくりマイスター活動状況 受講者数 延べ 1,837名
② 目標達成のための効果的な取組み	満足度の目標 (以下の項目のそれぞれ 90%以上) ア.ものづくりマイスターの実技指導を利用した企業・業界団体又は教育訓練機関の満足度 イ.ものづくりマイスターの実技指導の内容を理解し、今後に生かせるとした訓練生の割合 ウ.ものづくりマイスターの授業等への講師派遣を利用した学校の満足度 エ.ものづくりマイスターを活用した企業又は業界団体が技能検定又は技能競技大会を人材育成に活用する契機となった割合	100% 100% 授業等への派遣実績なし 57% (新人研修の一環として実技指導を実施している企業もあり、割合が低い)
③ 活動目標達成のための効果的な取組み方法について	HP や広報資料を見直し、理解容易な平易な内容にする。また、企業訪問を強化し、制度を積極的に紹介する。	3名のコーディネータにより県内企業への事業周知に努めた。